

小学校プログラミング教育の実施レポート

学習活動名	「あったらいいなこんなもの！」
学年	第2学年 国語
目標	○自分が考えた道具について、相手にわかるように話す事柄の順序を考えて伝えることができる。 ○伝えたいことを表現するにはどのような命令を組み合わせればよいかがわかる。
教材タイプ	ビジュアル言語
使用教材	スクラッチジュニア
環境	児童25名、iPad25台
都道府県	大分県
実施校	臼杵市立福良ヶ丘小学校
学習活動の概要・児童の様子(プログラミングの活動を中心に記載ください。)	<p>【学習活動の概要について】2年生の国語の組み立てを考えて発表する単元にプログラミングを活用した。まずあったらいいなというものを絵にかき、それについて詳しく考えた。それをもとにスクラッチジュニアを活用して「動くプレゼン」を作り全員が発表した。</p>   <p>【活動の様子】スクラッチジュニアのページ切り替え（4ページ）で文の組み立て（①あったらよいと思うもの②その訳③出来ること④色・形・大きさ）を表現した。ページの切り替えやセリフ、キャラクターの動きなど、試行錯誤しながら動くプレゼン作りを楽しんでいた。普段の発表よりもリラックスしている児童が多かった。</p>
成果と課題	動くプレゼンを作ることで文の全体の構成を意識できた。特に、普段から発表に消極的な児童が「あったらいいなと思うもの」を自信をもって友だちに伝えることができた。